

十条小学校日記（3月25日）

「仲間」

本日3月25日（火）をもって、3年生としての生活が終わりました。担任から子供たちに「今年度頑張ったこと、次の学年で頑張ってもらいたいこと」などを中心にじっくり話をしました。子供たちが「うん。うん。」と頷きながら、まっすぐこちらを見つめる態度や視線に、担任は成長したことを改めて実感しました。

たまたま同じ地域に同じ年で生まれてきた子供たちですが、楽しい時には精一杯盛り上がり、何かうまくいかないときにも折り合いをつけて互いを認め合える素敵な心をもっていました。様々な経験を通して、学級・学年でまとまり、楽しい1年間を過ごすことができました。

来年度、それぞれの持ち味に磨きがかかり、さらに躍進することを願っています。

